



## トラブルシューティング

---

- [アクセスポイントのLEDの確認](#) (1 ページ)
- [リセットボタンの使用](#) (2 ページ)

### アクセスポイントのLEDの確認

APのステータスLEDの位置は、[コネクタおよびポート](#)に示されています。



- (注) LEDステータスの色は、装置ごとに色の強さおよび色彩が若干異なります。これは、LEDメーカーの仕様の正常な範囲内であり、障害ではありません。ただし、LEDの強さはコントローラから変更できます。
- 

APのステータスLEDはさまざまな状態を示します。次の表で詳細を説明します。

表 1: AP の LED 信号

LED メッセージタイプ	色	意味
ブートローダの状態シーケンス	緑の点滅	ブートローダの状態シーケンス <ul style="list-style-type: none"> <li>• DRAM メモリ テスト中</li> <li>• DRAM メモリ テスト OK</li> <li>• ボードの初期化中</li> <li>• フラッシュ ファイル システムの初期化中</li> <li>• フラッシュ メモリ テスト OK</li> <li>• イーサネットの初期化中</li> <li>• イーサネット OK</li> <li>• AP OS の起動中</li> <li>• 初期化成功</li> </ul>
ブートローダの警告	赤の点滅	設定リカバリが進行中（リセット ボタンが 2 ～ 3 秒長押しされた場合）
	赤の点灯	イーサネット障害またはイメージリカバリが発生（リセット ボタンが 20 ～ 30 秒長押しされた場合）
	緑の点滅	イメージリカバリが進行中（リセットボタンがリリースされた）
<b>Cisco URWB OS</b>		
リンボー（プロビジョニング）モード：フォールバック	橙の点滅（短い点滅）	DHCP サーバーに IP アドレスを要求している状態。
リンボー（プロビジョニング）モード：DHCP	橙	このステータスは、IP アドレスが DHCP サーバーから取得されたことを示します。

## リセット ボタンの使用

リセットボタン（[コネクタおよびポート](#)を参照）を使用して、AP を工場出荷時のデフォルトにリセットしたり、AP の内部ストレージをクリアしたりできます。

AP を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、次の手順を実行します。

---

**ステップ1** アクセスポイントのリセットボタンを押し、APの起動サイクルが終わるまで押したままにします。

**ステップ2** タイマーが開始されると、APステータスLEDが赤色に変わります。リセットボタンを20秒以上60秒未満押し続けます。次のことが行われます。

- APステータスLEDが赤色に点灯します。
- APストレージディレクトリ内のすべてのファイルがクリアされます。
- 完全な初期設定へのリセットがトリガーされます。
- FIPSモードフラグも、APの完全な初期設定へのリセット時にクリアされます。FIPSフラグが設定されている場合、コンソールアクセスは無効になります。

(注) リセットボタンを押したまま60秒以上が経過した場合は、操作の誤りと見なされて、変更は行われません。

---



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。